

霧島メガソーラー 建設予定地を 6県議が視察

霧島市霧島田口に民間事業者が計画している県内最大級の大規模太陽光発電所（メガソーラー）を巡り、県議会の県民連合所属の6



人が16日、現地を視察した。写真。

予定地は急傾斜地で間近に人家があることを確認。柳誠子会長は「手続きが進むのを心配している。（メガソーラー建設を規制する）条例制定を引き続き県に働き掛けたい」と話した。

市によると、事業主体は県外の業者で、発電出力は80メガワット。市と市議会は、災害の恐れや景観を損なうなどとして、建設反対を表明している。16日時点で県に開発申請の手続きはされていない。

（濱田朋美）